

※この調査票は大阪府の調査票をもとに作成しており、著作権は大阪府子どもの

貧困対策部会調査委員と共同所有となっているため転用は禁止です。

この番号は個人を特定するものではありません。

届出統計調査  
総務大臣届出済

おおさかし こ せいかつ かん じったいちようさ  
**大阪市 子どもの生活に関する実態調査**  
ほごしゃ む ちようさ ちようさひよう  
**保護者向け調査 調査票**

この調査は、大阪市立小学校5年生または中学校2年生のお子さんがいらっしゃるすべ  
ての保護者の方に、日頃のお子さんとの関わりや家庭の状況について伺うものです。

大阪市は、子どもたちの未来が生まれ育った環境によって左右されることなく、自らの

可能性を追求できる社会の実現をめざしています。しかしながら、経済面、社会面、教育面

などで困難なことも多いのが現実です。この調査は、こうした問題を解決する施策につなぐ

ための重要な調査です。子どもたちのこれからのために、ぜひアンケートに協力してく

ださい。

◆お名前は無記入でお願いします。この調査票は、統計的に利用することを目的とし、個人

情報の収集を目的とするものではありません。

◆この調査は保護者の方にご回答いただくもののほか、お子さんに対する調査もあります。

調査の結果は、同封の小学生・中学生向け調査のデータと合わせて分析します。

◆調査票に回答するときには、お子さんと保護者の回答が見えないよう別々の場所で記入

してください。なお、お子さんの回答内容は見ないようにお願いします。

◆調査に回答いただきましたら、「保護者用」と書かれた封筒（水色）に入れ、封をしてく

ださい。「子ども用封筒（コスモス色）」と「保護者用封筒（水色）」のそれぞれの封筒を配付兼

回収用封筒（クリーム色）にまとめて入れていただき、お子さんに渡してください。お子

さんに学校へ提出するようお声掛けをお願いします。7月14日（木）までの提出をお

願いします。なお、調査票を学校が開封することは、ありません。

ちようさ といあわ さき  
**この調査の問合せ先**

◆調査への回答にあたってご不明な点などございましたら、お問い合わせください。

おおさかし こども せいしょうねんきょく きかくぶ けいり きかくか  
大阪市子ども青少年局 企画部 経理・企画課

でんわ ちよくつう げつようび きんようび  
電話：06-6208-8598（直通）（9：00～17：30 月曜日～金曜日）

ふあくしみり  
ファクシミリ 06-6202-7020

じゅうしょ おおさかしきたくなかのしま おおさかしやくしよ かい  
住所 大阪市北区中之島1-3-20 大阪市役所2階

くわしくは、こちら→



調査のご記入にあたってのお願い

- ◆この調査で「お子さん」とは、この調査用紙が入っていた封筒を持ち帰ったお子さんのことをさします。「お子さん」と書かれた質問については、この調査用紙の対象となっている封筒を持ち帰ったお子さんまたは、封筒にお名前が書かれているお子さんについてのみお答えください。
- ◆ごきょうだいなどで、この調査用紙が複数届いた場合も、お手数ですが、それぞれのお子さんについて、それぞれの調査用紙に回答してください。
- ◆回答は、お答えになれる範囲で回答してください。

質問の回答方法について

◆それぞれの質問について次のように答えてください。

(例) あなたの好きな花はなんですか。

1. さくら	3. バラ
2. チューリップ	4. その他の花

※お答えは、あてはまる番号に○をつけてください。

※○のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまる番号1つに○をつけてください」や「あてはまる番号すべてに○をつけてください」などと書いてありますので、それにしたがってください。

最初に、あなたとお子さんの関係についておたずねします。

問1 この調査に回答いただいている方におたずねします。お子さんとあなたの続柄について教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. お母さん	4. おじ、おばなど親戚
2. お父さん	5. 施設職員・ファミリーホーム・里親
3. おばあさん・おじいさん	6. その他の人

※ 5. を選ばれた方は、問12から問17、問21のみお答えください。

問2 あなたが日常生活でよく使う言葉はどれですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 日本語	2. 日本語以外
--------	----------

**世帯の状況についておたずねします。**

- ※あなたの世帯について、平成28年4月1日現在の状況を教えてください。
- ※世帯とは、普段、住居と生計を共にしている方々（世帯員）の集まりをいいます。血縁関係のない人でも同居していれば世帯に含んでください。また、単身赴任の方も含まれます。
- ※世帯員には、旅行や出張などで一時的に自宅を離れている人や船員など就業場所を移動する人を含みます。
- ※また、病院・診療所に入院している人を含みますが、住民登録を病院・診療所に移している人は除きます。さらに、学業で世帯を離れている人、老人福祉施設などの社会福祉施設に入所している人を除きます。

**問3 あなたの世帯の状況についておたずねします。**

**(1) あなたの世帯（世帯員）についておたずねします。**

① 世帯員の人数は何人ですか。(あなたとこの調査票を受け取ったお子さんを含め、あてはまる人数の番号1つに○をつけてください。)					
1. 2人	2. 3人	3. 4人	4. 5人	5. 6人	
6. 7人	7. 8人	8. 9人	9. 10人以上		
② 世帯員の人に介護または介助の必要な方がいますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)					
1. いる	2. いない				
③ 世帯員のうち、子どもの人数は何人ですか。世帯の子どもの人数をすべてお答えください。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください。)					
1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	
6. 6人	7. 7人	8. 8人	9. 9人	10. 10人以上	
④ 世帯員の子どものうち、小学校入学前の子どもの人数は何人ですか。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください。)					
1. いない	2. 1人	3. 2人	4. 3人	5. 4人	6. 5人以上
⑤ 世帯員の子どものうち、小学校1年生から18歳未満の子どもの人数は何人ですか。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください。)					
1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上	
⑥ 世帯員の子どものうち、18歳以上の子どもの人数は何人ですか。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください。)					
1. いない	2. 1人	3. 2人	4. 3人	5. 4人	6. 5人以上

(2) 世帯員をすべて選んでください。(お子さんからみた続柄で、あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. この調査票を受け取った お子さん本人	4. 兄・姉 弟・妹	7. おじいさん
2. お母さん	6. おばあさん	8. おじ・おばなど親戚
3. お父さん		9. その他の人

問4 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 持ち家(親・きょうだいの名義を含む)	4. 民間の賃貸住宅
2. 府営・市営の住宅	5. 官舎・社宅
3. UR賃貸住宅・公社賃貸住宅	6. その他

問5 あなた(世帯の方を含む)は自家用車を持っていますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 持っている	2. 持っていない
----------	-----------

問6 あなたの家計の収支状況についておたずねします。

(1) 前年(2015年)の1年間のあなたの家計の状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 貯蓄ができています	3. 赤字でもなく黒字でもない
2. 赤字である	4. わからない

(2) 問6(1)で「2. 赤字である」と答えた方におたずねします。赤字の場合ほどどのようにしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 貯金、預金のとりくずし	3. 金融機関等からの借入
2. 親や親族などからの仕送り	4. その他

(3) お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 貯蓄をしている	3. 貯蓄をするつもりはない
2. 貯蓄をしたいが、できていない	

問7 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。おおむね半年の間でお考えください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

<p>1. 食費を切りつめた</p> <p>2. 電気・ガス・水道などが止められた</p> <p>3. 医療機関を受診できなかった</p> <p>4. 国民健康保険料の支払いが滞ったことがある</p> <p>5. 国民年金の支払いが滞ったことがある</p> <p>6. 金融機関などに借金をしたことがある</p> <p>7. クレジットカードの利用が停止になったことがある</p> <p>8. 新しい衣服・靴を買うのを控えた</p> <p>9. 新聞や雑誌を買うのを控えた</p> <p>10. スマートフォンへの切替・利用を断念した</p> <p>11. 冠婚葬祭のつきあいを控えた</p> <p>12. 生活の見通しがたたなくて不安になったことがある</p>	<p>13. 鉄道やバスの利用を控え、自転車を使ったり歩くようにした</p> <p>14. 電話(固定・携帯)などの通信料の支払いが滞ったことがある</p> <p>15. 家賃や住宅ローンの支払いが滞ったことがある</p> <p>16. 趣味やレジャーの出費を減らした</p> <p>17. 冷暖房の使用を控えた</p> <p>18. 友人・知人との外食を控えた</p> <p>19. 敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した</p> <p>20. 理髪店・美容院に行く回数を減らした</p> <p>21. 子ども部屋が欲しかったがつくれなかった</p>
<p>22. 1～21の項目には、どれにもあてはまらない</p>	

問8 お子さんのお母さんとお父さんの最後に通った学校を教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください。現在、ひとりで子どもを育てている場合(ひとり親の場合)はあてはまる方だけに○をつけてください。)

お母さん	お父さん
1. 中学校卒業	1. 中学校卒業
2. 高等学校中途退学	2. 高等学校中途退学
3. 高等学校卒業	3. 高等学校卒業
4. 高専、短大、専門学校等卒業	4. 高専、短大、専門学校等卒業
5. 大学卒業	5. 大学卒業
6. 大学院修了	6. 大学院修了
7. その他の教育機関卒業	7. その他の教育機関卒業
8. 答えたくない	8. 答えたくない

問9 お子さんの保護者の方の現在の就業状況についておたずねします。(複数  
 所にお勤めされている方はあてはまる番号をすべて選んでください。)

※お母さん、お父さん以外の方が主として家計を支えている場合、「お母さん、  
 お父さん以外の方」にもご記入をお願いします。

※現在、育児休業などで休業中の方は、復職するときの仕事の番号を選  
 んでください。

お母さん	1. いる	2. いない
------	-------	--------

「1. いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 勤め（常勤・正規職員）</li> <li>2. 勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務）</li> <li>3. 勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務）</li> <li>4. 自営業・家業</li> <li>5. その他の就業形態</li> <li>6. 仕事を探している</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>7. 仕事を探していない</li> </ol> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>①家事や育児に専念</td></tr> <tr><td>②学生</td></tr> <tr><td>③おうちの人への介護や介助</td></tr> <tr><td>④病気療養</td></tr> <tr><td>⑤年金など</td></tr> <tr><td>⑥家賃収入、株式運用など</td></tr> <tr><td>⑦その他</td></tr> </table>	①家事や育児に専念	②学生	③おうちの人への介護や介助	④病気療養	⑤年金など	⑥家賃収入、株式運用など	⑦その他
①家事や育児に専念								
②学生								
③おうちの人への介護や介助								
④病気療養								
⑤年金など								
⑥家賃収入、株式運用など								
⑦その他								

※ 7. を選ばれた方は、①～⑦のあてはまるものに○をつけてください。

お父さん	1. いる	2. いない
------	-------	--------

「1. いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 勤め（常勤・正規職員）</li> <li>2. 勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務）</li> <li>3. 勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務）</li> <li>4. 自営業・家業</li> <li>5. その他の就業形態</li> <li>6. 仕事を探している</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>7. 仕事を探していない</li> </ol> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>①家事や育児に専念</td></tr> <tr><td>②学生</td></tr> <tr><td>③おうちの人への介護や介助</td></tr> <tr><td>④病気療養</td></tr> <tr><td>⑤年金など</td></tr> <tr><td>⑥家賃収入、株式運用など</td></tr> <tr><td>⑦その他</td></tr> </table>	①家事や育児に専念	②学生	③おうちの人への介護や介助	④病気療養	⑤年金など	⑥家賃収入、株式運用など	⑦その他
①家事や育児に専念								
②学生								
③おうちの人への介護や介助								
④病気療養								
⑤年金など								
⑥家賃収入、株式運用など								
⑦その他								

※ 7. を選ばれた方は、①～⑦のあてはまるものに○をつけてください。

お母さん、お父さん以外に主として家計を支えている方  
(おばあさん、おじいさん、おじ、おば、親戚など)

1. いる

2. いない

「1. いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

<p>1. 勤め(常勤・正規職員)</p> <p>2. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務)</p> <p>3. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務)</p> <p>4. 自営業・家業</p> <p>5. その他の就業形態</p> <p>6. 仕事を探している</p>	<p>7. 仕事を探していない</p> <table border="1"> <tr><td>① 家事や育児に専念</td></tr> <tr><td>② 学生</td></tr> <tr><td>③ おうちの人の介護や介助</td></tr> <tr><td>④ 病気療養</td></tr> <tr><td>⑤ 年金など</td></tr> <tr><td>⑥ 家賃収入、株式運用など</td></tr> <tr><td>⑦ その他</td></tr> </table>	① 家事や育児に専念	② 学生	③ おうちの人の介護や介助	④ 病気療養	⑤ 年金など	⑥ 家賃収入、株式運用など	⑦ その他
① 家事や育児に専念								
② 学生								
③ おうちの人の介護や介助								
④ 病気療養								
⑤ 年金など								
⑥ 家賃収入、株式運用など								
⑦ その他								

※ 7. を選ばれた方は、①～⑦のあてはまるものに○をつけてください。

問10 お子さんの保護者の方が家にいる時間帯で、多い時間帯を選んでください。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

※保護者の方には、おばあさん・おじいさん、おじ・おばなどの親戚を含みます。  
※自宅が仕事場の場合は、お仕事が終わる時間帯を選んでください。

<p>1. お子さんの学校からの帰宅時間には家にいる</p> <p>2. お子さんの夕食時間には家にいる</p> <p>3. お子さんの寝る時間には家にいる</p>	<p>4. お子さんが寝た後に帰ってくる</p> <p>5. 保護者の方の帰宅時間が決まっていない</p> <p>6. その他</p>
--	---

問11 学校が終わってから、主にお子さんと過ごす時間が長いのはどなたですか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. お母さん	5. 兄・姉	9. 学童保育(※)・児童いきいき放課後事業の指導員
2. お父さん	6. 弟・妹	10. ファミリーサポートセンター会員
3. おばあさん	7. おじ、おばなど親戚	11. お子さんがひとりである
4. おじいさん	8. 近所の人	12. その他の人

※「学童保育」とは、「放課後こどもクラブ」、「放課後児童室」、「放課後児童クラブ」も含みます。

**お子さんのことについておたずねします。**

問12 お子さんは、療育手帳や身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 持っている	2. 持っていない
----------	-----------

問13 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。(おおむね1年の間でお考えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 子どもを医療機関に受診させることができなかった	8. 子どもをクラブや部活に参加させられなかった
2. 子どもの進路を変更した	9. 子どもを学習塾に通わせることができなかった
3. 子どものための本や絵本が買えなかった	10. 子どもの誕生日を祝えなかった
4. 子どもにおこづかいを渡すことができなかった	11. 子どもにお年玉をあげることができなかった
5. 子どもに新しい服や靴を買うことができなかった	12. 子どもの学校行事などに参加することができなかった
6. 子どもを学校の遠足や修学旅行へ参加させることができなかった	13. 子ども会、地域の行事(祭りなど)の活動に参加することができなかった
7. 子どもを習い事に通わせることができなかった	14. 家族旅行(テーマパークなど日帰りのおでかけを含む)ができなかった

15. 1～14の項目には、どれにもあてはまらない

問14 あなたとお子さんとの関係について、次の項目でもっとも近いものを選んでください。

(1) あなたは、お子さんを信頼していますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. とても信頼している	3. あまり信頼していない
2. 信頼している	4. 信頼していない

**お疲れ様です。あと半分です!!**  
最後まで、ご協力をお願いします。





(2) あなたは、お子さんとよく会話をしますか。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

1. よくする	3. あまりしない
2. する	4. しない

(3) あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日あたり平均すると、だいたいどれくらいになりますか。(平日、休日それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

平日	休日
1. 0～15分未満	1. 2時間未満
2. 15分～30分未満	2. 2時間～4時間未満
3. 30分～1時間未満	3. 4時間～6時間未満
4. 1時間～2時間未満	4. 6時間～8時間未満
5. 2時間～3時間未満	5. 8時間～10時間未満
6. 3時間～4時間未満	6. 10時間以上
7. 4時間以上	

(4) あなたは、お子さんの将来に期待していますか。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

1. とても期待している	3. あまり期待していない
2. 期待している	4. 期待していない

問15 あなたは、お子さんの進学について、どこまで希望されていますか。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

1. 中学校	5. 留学
2. 高校	6. 専門学校・高等専門学校
3. 大学・短期大学	7. 考えたことがない
4. 大学院	8. わからない

問16 あなたは、お子さんが問15の希望どおりの学校まで進むことになるとおもうますか。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

1. おもう → 問18へ	2. おもわない → 問17へ	3. わからない → 問18へ
---------------	-----------------	-----------------

問17 問16で「思わない」と答えた方におたずねします。その理由について教えてください。 (あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. お子さんの希望と異なるから
2. お子さんの学力から考えて
3. 経済的な余裕がないから
4. その他
5. 特に理由はない

問18 中学生の保護者の方のみご回答ください。大阪市では中学生を対象に学習塾や家庭教師、文化・スポーツ教室等(以下「学習塾等」といいます。)にかかる費用を月額1万円まで助成する「塾代助成事業」を実施しています。塾代助成カードを持っていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 持っていて利用している → 問21へ
2. 持っているが、利用していない → 問19へ
3. 持っていない → 問20へ

問19 問18で「2. 持っているが利用していない」を選んだ方のみご回答ください。塾代助成カードを利用していない理由について、お答えください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- |   |  |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 利用できる学習塾等を探している</li> <li>2. 今通っている学習塾等では塾代助成カードを利用できない</li> <li>3. 助成額の1万円では行かせたい学習塾等に行けない</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>4. 子どもが行きたがらない</li> <li>5. その他</li> <li>6. 特に理由はない</li> </ol> |
|---|--|

→ ひき続き、問21以降にお答えください。

問20 問18で「3. 持っていない」を選んだ方のみご回答ください。塾代助成カードを持っていない理由についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- |   |   |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 所得制限で利用できない</li> <li>2. 助成額の1万円では行かせたい学習塾等に行けない</li> <li>3. 家の近くに学習塾等がない</li> <li>4. 子どもが行きたがらない</li> <li>5. 学習塾等へ通う必要性を感じない</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>6. 事業を知らなかった</li> <li>7. 申請方法がわからない</li> <li>8. 手続きが面倒</li> <li>9. その他</li> <li>10. 特に理由はない</li> </ol> |
|---|---|

→ ひき続き、問21以降にお答えください。

問21 お子さんの通学状況について、もっとも近いもの1つに○をつけてください。

1. ほぼ毎日通っている
2. 欠席は年間30日未満である
3. 欠席が年間30日以上、60日未満である
4. 欠席が年間60日以上、1年未満である
5. 欠席が1年以上続いている
6. わからない

**あなたのことについておたずねします。**

問22 初めて親となった年齢はいくつですか。(実子以外も含みます)(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 10代	3. 24～26歳	5. 31～34歳	7. 40歳以上
2. 20～23歳	4. 27～30歳	6. 35～39歳	

問23 次の①～⑦について、おうちの方を含め(子どもは除く)、あなたを支えてくれて、手伝ってくれる人はいますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

	いる	いない	わからない
① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人	1	2	3
② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人	1	2	3
③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人	1	2	3
④ 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人	1	2	3
⑤ 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人 (運動や文化活動)	1	2	3
⑥ 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人	1	2	3
⑦ 留守を頼める人	1	2	3

とい ほんとう こま なや そうだんあいて そうだんさき  
 問24 あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。  
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 配偶者・パートナー	10. 公的機関や役所の相談員
2. 自分の親	11. 学童保育(※)・児童いきいき放課後
3. 配偶者・パートナーの親	事業の指導員
4. きょうだい・その他の親戚	12. 地域の民生委員・児童委員
5. 近隣に住む知人や友人	13. 民間の支援団体
6. 近隣に住んでいない知人や友人	14. 民間のカウンセラー・電話相談
7. 職場関係者	15. 医療機関の医師や看護師
8. 学校の先生やスクールカウンセラー	16. インターネットのサイトへの書き込み
9. 子育て講座(小・中学生を持つ保護者を対象)等を担当するリーダーや職員等	17. その他
	18. 相談できる相手がない

※「学童保育」とは、「放課後こどもクラブ」、「放課後児童室」、「放課後児童クラブ」も含みます。

とい こころ じょうたい  
 問25 あなたの心の状態についておたずねします。  
 (あてはまる番号1つに○をつけてください。)

(1) 生活を楽しんでいますか。(仕事や家事、育児など。)

1. とても楽しんでいる	3. あまり楽しんでいない	5. わからない
2. 楽しんでいる	4. 楽しんでいない	

(2) 将来に対して希望を持っていますか。

1. 希望が持てる	3. 希望が持てない
2. 希望が持てるときもあれば、持てないときもある	4. わからない

(3) ストレスを発散できるものがありますか。

1. ある	3. ない
2. あるときもあれば、ないときもある	4. わからない

(4) あなたは、ご自分が幸せだと思えますか。

1. とても幸せだと思う	4. 幸せだと思わない
2. 幸せだと思う	5. わからない
3. あまり幸せだと思わない	

問26 あなたは、自分の体や気持ちで気になることはありますか。  
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. ねむれない	10. まわりが気になる
2. よく頭がいたくなる	11. やる気が起きない
3. 歯がいたい	12. イライラする
4. 不安な気持ちになる	13. よく肩がこる
5. ものを見づらい	14. よく腰がいたくなる
6. 聞こえにくい	15. とくに気になるところはない
7. よくおなかがいたくなる	16. その他
8. よくかぜをひく	17. わからない
9. よくかゆくなる	

問27 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことがありますか。  
 (あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. よくある	4. ない
2. 時々ある	5. わからない
3. ほとんどない	

問28 あなたは、定期的に健康診断を受けていますか。  
 (あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問29 次の①～⑤について、おたずねします。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

	そう 思う	まあそう 思う	あまり思 わない	おも 思わない	わから ない
① 自分が立てた目標や計画はう まくできる自信がある	1	2	3	4	5
② はじめはうまくいかない事でも、 できるまでやり続ける	1	2	3	4	5
③ 人の集まりの中では、うまくふる まえない	1	2	3	4	5
④ 私は自分から友だちを作るの がうまい	1	2	3	4	5
⑤ 人生で起きる問題の多くは自分 では解決できない	1	2	3	4	5

世帯の経済状況についておたずねします。

問30 あなたの家庭の経済状況についておたずねします。

(1) あなたの世帯で収入のある方の人数を教えてください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. <sup>ひとり</sup> 1人	3. <sup>にん</sup> 3人	5. <sup>にんいじょう</sup> 5人以上
2. <sup>ふたり</sup> 2人	4. <sup>にん</sup> 4人	

(2) あなたの世帯で主に生計を支えている方はどなたですか。(お子さんからみた続柄で、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. <sup>かあ</sup> お母さん	4. <sup>あに あね</sup> 兄・姉
2. <sup>とう</sup> お父さん	5. <sup>しんせき</sup> おじ・おばなど親戚
3. <sup>おじいさん、おばあさん</sup>	6. <sup>た ひと</sup> その他の人

(3) あなたの世帯では以下の手当や援助等を受けていますか。(①～⑫の項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

	う 受けている	う 受けたこと がある	う 受けたこと はない
① <sup>じどうてあて</sup> 児童手当	1	2	3
② <sup>しゅうがくえんじょひ</sup> 就学援助費 (※1)	1	2	3
③ <sup>じどうふようてあて</sup> 児童扶養手当 (※2)	1	2	3
④ <sup>しょう しょうがい や なんびょう てあて</sup> 障がいや難病の手当 (※3)	1	2	3
⑤ <sup>せいかつほご</sup> 生活保護	1	2	3
⑥ <sup>こうてきねんきん ろうれいねんきん</sup> 公的年金 (老齢年金)	1	2	3
⑦ <sup>こうてきねんきん いぞくねんきん しょうがいねんきん</sup> 公的年金 (遺族年金、障害年金)	1	2	3
⑧ <sup>こようほけん しつぎょうほけん</sup> 雇用保険 (失業保険)	1	2	3
⑨ <sup>よういくひ</sup> 養育費	1	2	3
⑩ <sup>おや しんぞく しおく</sup> 親・親族からの仕送り	1	2	3
⑪ <sup>たいしょくきん</sup> 退職金	1	2	3
⑫ <sup>た かぶしきはいう ふくしゅうにゅう</sup> その他、株式配当などの副収入	1	2	3

※1 「就学援助費」とは、経済的な理由により、就学が困難と認められる児童生徒に対して、学用品費などを援助する制度です。

※2 「児童扶養手当」とは、父又は母と生計を同じくしていない18歳到達後最初の年度末までの児童（児童に政令で定める程度の障がいがある場合は20歳未満の児童）を監護しているひとり親家庭の母又は父等に支給される手当です。15歳までを対象とした「児童手当」とは異なります。

※3 障がいや難病を対象とした手当には、特別児童扶養手当、障がい者福祉手当、重度障がい者介助手当などがあります。

(4) 前年(2015年)のあなたの世帯の収入の合計額は、およそいくらでしたか。 (あてはまる番号1つに○をつけてください。)

※収入には、働いて得た給料だけでなく、株式配当や副収入を含めて合計してください。税金や社会保険料を払ったあとの額でお答えください。

※また、公的な援助手当や養育費・仕送りを含んだ額でお答えください。

1. 50万円未満	12. 550～600万円未満	23. 1,200～1,300万円未満
2. 50～100万円未満	13. 600～650万円未満	24. 1,300～1,400万円未満
3. 100～150万円未満	14. 650～700万円未満	25. 1,400～1,500万円未満
4. 150～200万円未満	15. 700～750万円未満	26. 1,500～1,750万円未満
5. 200～250万円未満	16. 750～800万円未満	27. 1,750～2,000万円未満
6. 250～300万円未満	17. 800～850万円未満	28. 2,000～2,250万円未満
7. 300～350万円未満	18. 850～900万円未満	29. 2,250～2,500万円未満
8. 350～400万円未満	19. 900～950万円未満	30. 2,500～2,750万円未満
9. 400～450万円未満	20. 950～1,000万円未満	31. 2,750～3,000万円未満
10. 450～500万円未満	21. 1,000～1,100万円未満	32. 3,000万円以上
11. 500～550万円未満	22. 1,100～1,200万円未満	33. わからない

とい  
問31 毎日の生活で感じていることを自由に書いてください。

Blank area for writing responses.

しつもん いじょう ちょうさ きょうりょく  
質問は以上です。調査にご協力いただきありがとうございました。

